

改訂日 2022年11月8日(第10版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	ショットワン・ツー液剤
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
Eメールアドレス	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	殺虫剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性:	引火性液体	区分 2
健康に対する有害性:	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
	生殖毒性	区分 1B
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3(麻酔作用)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1(中枢神経系、視覚器)
環境に対する有害性:	水生環境有害性、短期(急性)	区分 1
	水生環境有害性、長期(慢性)	区分 1
	* 記載がないものは「区分に該当しない(分類対象外を含む)」または「分類できない」	

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

H225 引火性の高い液体及び蒸気
 H319 強い眼刺激
 H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 H370 臓器の障害(中枢神経系、視覚器、全身毒性)
 H336 眠気又はめまいのおそれ
 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(中枢神経系、視覚器)

注意書き:

H400 水生生物に非常に強い毒性

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

【安全対策】

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地し、アースをとること。

P241 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく手を洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【応急措置】

P370+P378 火災の場合: 消火するために耐アルコール性泡消火剤、噴霧放水を使用すること。

P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337+P317 眼の刺激が続く場合: 医師の診察／手当てを受けること。

P303+P361+353 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣服を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当てを受けること。

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

P391 漏出物を回収すること。

【保管】

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

P501 内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託して廃棄すること。

国／地域情報

引火性液体(消防法 危険物第4類第1石油類 水溶性液体)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物
 有効成分化学名(一般名) エマメクチン安息香酸塩(エマメクチン B1a 安息香酸塩およびエマメクチン B1b 安息香酸塩の混合物)
 エマメクチン B1a 安息香酸塩 : (10E,14E,16E,22Z)-
 (1R,4S,5'S,6S,6'R,8R,12S,13S,20R,21R,24S)-6'-[(S)-sec-ブチル]-21,24-ジヒドロキシ-5',11,13,22-テトラメチル-2-オキシノ-3,7,19-トリオキサテトラシクロ[15.6.1.1^{4,8}.0^{20,24}]ペンタコサ-10,14,16,22-テトラエン-6-スピロ-2'-(5',6'-ジヒドロ-2'H-ピラン)-12-イル=2,6-ジデオキシシ-3-O-メチル-4-O-(2,4,6-トリデオキシシ-3-O-メチル-4-メチルアミノ- α -L-lyxo-ヘキソピラノシル)- α -L-arabino-ヘキソピラノシド=安息香酸塩
 エマメクチン B1b 安息香酸塩 : (10E,14E,16E,22Z)-
 (1R,4S,5'S,6S,6'R,8R,12S,13S,20R,21R,24S)-21,24-ジヒドロキシ-6'-イソプロピル-5',11,13,22-テトラメチル-2-オキシノ-3,7,19-トリオキサテトラシクロ[15.6.1.1^{4,8}.0^{20,24}]ペンタコサ-10,14,16,22-テトラエン-6-スピロ-2'-(5',6'-ジヒドロ-2'H-ピラン)-12-イル=2,6-ジデオキシシ-3-O-メチル-4-O-(2,4,6-トリデオキシシ-3-O-メチル-4-メチルアミノ- α -L-lyxo-ヘキソピラノシル)- α -L-arabino-ヘキソピラノシド=安息香酸塩.

成分	含有量 %	化学式	官報公示整理番号	CAS No.
エマメクチン安息香酸塩	2.0	C ₅₆ H ₈₁ NO ₁₅ (B1a) C ₅₅ H ₇₉ NO ₁₅ (B1b)	8-(4)-1263	155569-91-8
有機溶剤、界面活性剤等	98.0	—	—	—
メタノール	(56)	CH ₄ O	2-201	67-56-1
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	(23)	C ₈ H ₁₈ O ₃	2-422	112-34-5
2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール	(0.5)	C ₁₄ H ₂₅ O	3-540 9-1805	128-37-0

4. 応急措置

一般的アドバイス 緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。

吸入した場合 被災者を空気の新鮮な場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不規則な状態である場合、人工呼吸を施す。安静・保温に努める。直ちに医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡する。汚染された衣類は再使用する前に洗濯する。

眼に入った場合 直ちに多量の水で 15 分間以上まぶたの内側も含め洗う。コンタクトレンズを外す。医師の診断、手当を受ける。

飲み込んだ場合 直ちに医師の手当を受ける。医師に製品容器又はラベルを見せる。無理に吐かせない。

最も重要な急性および遅発性の症状 特異的な症状はない。
既知または予想される症状はない。

医療関係者への情報 本剤の殺虫作用機作は GABA 受容体活性化と考えられている。本剤に暴露した可能性のある患者には、GABA 受容体を活性化する薬品の投与は避けるべきである。

5. 火災時の措置

消火剤	噴霧放水、耐アルコール性泡、粉末、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	棒状放水
特有の危険有害性	火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特定の消火方法	周辺火災の場合、危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。汚染消火水が排水路や河川等に流入しないよう注意する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。
封じ込め、浄化の方法及び機材	土砂、おが屑、その他の吸収剤で漏出物を吸収し、密封できる廃棄物用容器に回収する。回収後、汚染部を水で洗浄する。回収した製品や製品を含む廃棄物は、法律に従い処理、処分する。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを取り除く。 着火した場合に備えて、消火用器材を用意する。 風下の人を退避させ、漏洩した場所の周囲にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・静電気放電に対する措置を講ずる。 ・周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 ・適切な保護具を着用し、眼や皮膚への接触、吸入することを避ける。 ・取扱い時には飲食、喫煙をしない。 ・作業は換気の良い場所で行う。 ・ラベルをよく読んでから保管・使用する。
保管	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法の定めに従う。火気厳禁。 ・換気の良い冷暗所で、密封出来る容器に入れて保管する。 ・子供の手の届かない場所に保管する。 ・飲食物、食器類と区別して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。 ・取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。 		
管理濃度	TWA 値 (シンジェンタ社)	エマメクチン安息香酸塩	0.02 mg/m ³
許容濃度	日本産業衛生学会	メタノール	200 ppm
			260 mg/m ³ (皮膚吸収)
	ACGIH TWA 値	メタノール	200 ppm
			STEL250ppmSkin
保護具	呼吸器用の保護具	防護マスク	
	手の保護具	不浸透性手袋	
	眼の保護具	ゴーグル型保護眼鏡	
	皮膚及び身体の保護具	耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、ゴム長靴 等	

9. 物理的及び化学的性質

形状	水溶性液体
色	淡黄色澄明
比重	0.879 (20℃)
pH	6.4 (20%水溶液)
引火点	13.9 °C (タグ密閉式)
オクタノール／水分配係数	エマメクチン安息香酸塩: log Pow = 5.7

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定。
反応性	ほとんどないと考えられる。
危険有害反応可能性	通常の条件下では危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件	取扱条件に従っているとき、特になし。
混触危険物質	知見なし。
危険有害な分解生成物	通常の条件下では生成しない。 加熱や燃焼により分解し、有害ガスを発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性		
経口 LD50	ラット	3555 mg/kg(♂) 3532 mg/kg(♀)
経皮 LD50	ラット	>2000 mg/kg
吸入 LC50	ラット	>5.05 mg/L

皮膚腐食性/刺激性	ウサギ	刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ	強度の刺激性あり
呼吸器感作性又は皮膚感作性	モルモット	陰性
生殖毒性	区分 1B に分類されるメタノールをカットオフ値の 0.3%以上含有することから区分 1B とした。	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)に分類されるメタノールをカットオフ値の 10%以上含有することから区分 1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)とした。区分 3(麻酔作用)分類されるメタノールをカットオフ値の 20%以上含有することから区分 3(麻酔作用)とした。	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1(中枢神経系、視覚器)に分類されるメタノールをカットオフ値の 10%以上含有することから区分 1(中枢神経系、視覚器)とした。	

12. 環境影響情報

生態毒性:

エマメクチン安息香酸塩の情報

コイ LC50(96hr)	0.20 mg/L
ミジンコ EC50(48hr)	0.001 mg/L
藻類 ErC50(72hr)	0.0174 mg/L

13. 廃棄上の注意

注意事項

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。

空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

・国連番号	UN1993
・国連輸送名	引火性液体、n.o.s.(メタノール、エマメクチン安息香酸塩)
・国連分類	3
・容器等級	II
・環境有害性	該当

海洋汚染物質

該当

輸送時の安全対策

運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。消防法の定めに従う。

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 20238 号
労働安全衛生法	第 57 条の 2 名称等を通知すべき危険物及び有害物 メタノール 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール ジエチレングリコールモノブチルエーテル
毒物劇物取締法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法	エマメクチン安息香酸塩 第 1 種指定化学物質(2023 年 4 月 1 日以降、第 2 種指定化学物質) ジエチレングリコールモノブチルエーテル(2023 年 4 月 1 日以降、第 1 種指定化学物質)
消防法	危険物第4類第1石油類(水溶性液体)

16. その他の情報

記載内容の取扱い	<p>製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者へ提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。</p> <p>この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。</p> <p>当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。</p>
問合せ先	<p>担当部門 電話番号</p> <p>HSEグループ 03-6221-1027</p>
中毒の緊急問合せ先	公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999